



題字：ひまわり保育園 あきば みゆう さん

NO.50 令和4年9月1日発行

 6月定例会議

市議会 だより

熱き想い 提燈祭り



6月・5月会議ピックアップ	2
会派代表質問	3
一般質問	4
会派、委員会紹介	9
	21
	22
	23

6月定例会議 ピックアップ

令和4年6月定例会議は6月6日（月）～7月7日（木）までの32日間で行われ、市長提出議案34件、報告4件、議員提出議案5件が提出されました。

公共施設個別施設計画の変更は 議会での審議が必要となるように条例を改正しました

久喜市は合併したことで、同じような公共施設が重複しているため、将来的に発生する更新・整備に多額の費用を要することが予想されています。それらをまとめて把握、将来の負担を推計し、施設の統廃合や余剰施設を複合的に活用するために、「公共施設等総合管理計画（総合管理計画）」が平成28年3月に、その計画に基づく「公共施設個別施設計画」が令和3年3月に策定されました。

しかし、この計画は議会での審議を必要とされていなかったため、新総合複合施設の新設（本庁舎新築）、障がい者施設の民間譲渡、集会所の地元譲渡などがいきなり公表され、計画が動き始めたことに市民や事業者の理解が得られず、議会の中でも様々な意見が出され混乱しました。結果、令和4年2月議会において梅田市長は計画の一部見直しを発表したという経緯から、市民

に与える影響が大きい「公共施設個別施設計画」について、議会で審議できるように条例の改正を議会側から提案しました。



久喜市役所本庁舎

今後は「総合振興計画」「環境基本計画」「地域福祉計画」「都市計画マスタープラン」「教育振興計画」等の市の計画とともに議会の議決案件として、審議が必要になります。

コロナ禍で影響を受けて収入が減少した 世帯に10万円を給付する事業

予算額：3246万円 一般会計補正予算（第3号）

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して1世帯あたり10万円を給付する。

対象世帯は、①令和3年の収入が住民税非課税相当の水準にもかかわらず、申請がなかったことで受給されていない世帯（新たに令和4年度住民税均等割が非課税となった世帯）。②家計急変世帯（令和4年1月以降新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入が減少した世帯）で、申請期間は9月末まで。

Q 家計急変世帯は申請が必要であるが、市民へ周知する手立ては。

A 広報くき、市のホームページ、公共施設にポスターの掲示、社会福祉協議会、ふるさとハローワーク等にチラシや申請用紙を置く。

Q 申請期限はいつまでか。

A 新たに令和4年度住民税が非課税となった世帯については11月末まで受け付ける。

Q 9月までに家計が急変した世帯の場合の対応は。

A 収入がコロナ禍の影響で大幅に落ち込むと見込まれる場合、9月末日までに申請があれば速やかに対応する。

児童生徒用タブレットの破損修理事業

予算額：766万2千円 一般会計補正予算（第4号）

学習者用端末（タブレット）が全児童生徒に配布され、積極的に活用されているなか、小学校162台、中学校94台が破損しており、今回の補正予算で修繕を行う。

Q タブレット貸与時に際して、利用規約書等を配布しているか。

A 学習者用端末の利用手引き書を保護者に案内している。利用の決まりについて定めており、破損の経緯によっては修理費用を自己

負担の旨明記している。

Q どのような破損が起きているか。また、修理はどのようなものか。

A 主なものは机からの落下により、液晶画面とキーボードの破損である。修理内容は破損した部品の交換を予定している。

Q 当初の想定以上に修理が必要な事象が発生しているが、破損防止への対策と保険加入の検討はされているか。

A 端末の落下などによる画面等の破損を防止するため、保護カバーやフィルムの導入を検討している。また、故障や破損した端末に対する保険加入は検討中である。



破損した学習者用端末

購入し、小・中学校に2～5台を設置する計画である。

Q リース契約ではなく買取契約としたが、リース契約と買取契約の調査はしたのか。

A 今回は特別教室の一部だが、普通教室と同様に買取契約とした。

Q 耐用年数が経過したのから、その都度更新するのか。

A 内容によるが修繕しながら使っていきたい。

Q 国の補助金は、更新時期にも同じように財源が示されているのか。

A 補助金があるのか現在は分からない。耐用年数等があるので、機会があるごとに補助制度については要望していく。

Q 残りの特別教室について、いつまでに整備をする計画か。

A 国の制度に積極的に対応したい。令和7年度までには、整備をしたいと考えている。

5月招集会議 ピックアップ

5月16日（月）市長提出議案12件、報告4件

久喜市立小・中学校の特別教室に設置する大型提示装置（電子黒板）83台を購入する事業

予算額：5916万2400円

令和3年度中に普通教室に419台が設置されており、今議案において特別教室に83台を



大型提示装置（電子黒板）

梅田市長の所信表明

まちのつくり方改革・2ndステージ



梅田市長から選挙公約『まちのつくり方改革・2ndステージ』に掲げた7項目の基本的な政策が述べられました。内容は以下の通りです。

- ① 市民一人ひとりが主役の住みやすいまち
- ② 土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち
- ③ 豊かな地域資源を活かし、産業の中心となるまち
- ④ 誰一人取り残さないやさしさにあふれ、安心して暮らせるまち
- ⑤ すべての市民が夢と希望をもって学ぶことのできるまち
- ⑥ ゼロカーボンシティの実現を目指す環境にやさしいまち
- ⑦ 健幸（けんこう）でスポーツを通じた喜びを得られるまち

これを受けて、6月16日（木）に今後の市政運営について各会派代表者から代表質問が行われました。【代表質問の要約を4頁より掲載】

市民一人ひとりが主役の 住みやすいまちづくりを目指して!

上條 哲弘 議員

久喜みらいの会



Q 取りやめた新総合複合施設と新たな施設との違い及び今後の施設整備については。

A 現在の本庁舎は引き続き使用しつつ、増築することなどにより、第二庁舎や各総合支所に分散している本庁舎機能を集約する施設整備について検討していく。

Q 東鷲宮駅東口に誘致を進めている新たな商業施設内に子育て支援やコミュニティセンターの機能を含めた複合施設の整備とともに行政機能の設置が必要と考えるがいかがか。

A 新たな商業施設には、市が床の一部をお借りし民間施設と公共施設（行政サービスセンター機能等）の複合施設として整備することを検討していく。

Q 鷲宮清久菖蒲線の整備についての概要は。

A 本路線については、鷲宮地区の幸手久喜加須線から、清久さくら通りを経由し、菖蒲

地区の圏央道側道に繋がるルートを検討していく。

Q 総合運動公園市民プールの跡地利用は。

A プールの再開は、極めて難しいと考える。このようなことから市民プールの場所に、専用スポーツ施設として、スケートボード場、3×3バスケットボールコートさらに弓道場の整備をしていく。

Q 世界かんがい施設遺産である、見沼代用水路周辺の自然豊かな景色を眺めながらのフルマラソン大会の実現は、本市を「市民ランナーの聖地」としての位置を確立するため、是非実現していただきたいが、市長の意気込みと今後のスケジュールを伺う。

A 今年度中にコース案を決定し、順次警察署との協議や関係機関との調整を進め、令和6年度中の開催を目指していく。

地方創生臨時交付金、物価高騰対応分を活用

A 対象事業を選定し、予算案を議会に上程

斉藤 広子 議員

公明党久喜市議団



Q 生活困難者の支援の拡充、円滑な給食提供の実践のため子育て世帯への支援、市内事業者の支援などを検討すべき。

A 市民生活を守るため、水道料金の減免も含め、各種施策の検討をする必要があるものと認識。地方創生臨時交付金の活用について、交付限度額を考慮しつつ、効果的な施策となるよう対象事業を選定し、議会に上程する。

Q 公共交通とくきふれあいタクシーの充実として、運行時間の拡大、予約が取りやすい環境の整備、混み合う時間の対策、病院や公共施設の運行、利用者の声を聞き、取り組むべき。

A 交通弱者にとって利便性の高い交通手段である。利用者の声を踏まえ、高齢者などの目線に立った見直しを行っていく。

Q 小中学校の体育館のエアコン設置は、避難所として児童・生徒の熱中症対策にも有効

である。どの様に計画的に取り組むのか。

A 緊急防災・減災事業債の活用など、財政状況も踏まえながら総合的に検討を進める。

Q 子供たちの命を守る医療に格差があってはならない。子ども医療費無償化の対象年齢を18歳まで拡大について今後のスケジュールは。

A 関係機関と調整を行い、令和5年4月1日の開始を目指している。

Q 総合運動公園にスケートボード場等の専用施設と、久喜市と歴史の深い弓道専用施設を設置すべきと思うが。

A スケートボード場やスリー・エックス・スリーバスケットボールの施設は市民プールの跡地に整備する。弓道場は総合運動公園内に整備する。日本弓道界の発展に大きく貢献された、高木タスク先生の功績の顕彰についても検討していく。

市民が主役の住みやすいまちの市民参加とは

A プラヌクスツェレ*の導入を進める



春山 千明 議員

新しい風くき

Q 若い世代が「久喜市に住んでみたい、住み続けたい」と思ってもらうための幅広い市民参加の促進とはどのようなものか。

A 住民参加手法の無作為抽出方式によるプラヌクスツェレを導入し幅広い世代の市民参加を促したり、オンライン会議の導入で若い世代との座談会などを開催していく。

Q 公共施設個別施設計画は慎重に進めなくてはならない。市民に対する影響や環境の変化を十分に確認し、民意がどこにあるのか、計画を進めた場合アセットマネジメントの考え方と民意との均衡がとれるのかなど、今一度慎重に検討すべきだがいかがか。

A 計画に沿って実行するには市民や利用者に理解してもらえるよう丁寧な説明をし、計画の一部見直しにおいても市民の意見を伺い慎重に検討していく。

Q 「土地の高度利用や交通利便性の向上を図り、発展し続けるまち」での久喜駅西口周辺整備では、久喜駅を利用する多くの市民、企業、学校の関係者のためにも、駅周辺の交通渋滞やロータリーの混雑、バスを待つ方や歩行者の安全な利用に対して喫緊な課題解決が求められている。いかがか伺う。

A 地域の方の意見を聞きながら区域の絞り込み、土地利用、整備手法などを検討し、令和4年度内に基本計画を策定していく。

Q 「ゼロカーボンシティの実現をめざす」にある新たなごみ処理施設は現在稼働中の施設より環境には最大限配慮した施設であり、エネルギー再生の観点からも特段配慮されたものだが認識されていない住民がいるのはなぜなのか。理解を深めていくべきだがいかがか。

A 特徴や優位性を説明会や広報で伝える。

物価高騰から市民の暮らしを守る

施策実施を



渡辺 昌代 議員

日本共産党久喜市議団

Q 後期高齢者医療の引き上げは凍結すべき。

A 全世代の負担、皆保険制度上値上げ必要。

Q 消費税の引き下げを国に要求すべき。

A 社会保障充実のための財源、要求しない。

Q 水道基本料2か月分の減免の再実施を。

A 事業経営、施設更新から実施は考えない。

Q コロナ対策感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、給食の無償化拡大を進めるべき。

A 3人以上で実施中。全ての無償はしない。

Q 農業資材高騰や米価暴落への支援を。

A 次期策支援を実施。県内の動向を注視。

Q 定住促進策、家賃補助・住宅リフォーム・商店リニューアル助成など実施すべき。

A 家賃補助。住宅リフォーム等実施しない。

Q 公共施設計画、総合支所の統合は。

A 現在の本庁舎を使用し増築する。行政機能はデジタル化の推進を踏まえ検討する。

Q 保健センターは地域住民の健康増進を発信し、地域と繋がる施設。統廃合は中止を。

A 職員の専門性を高めるため機能を集約。

Q ソーラーシェアリングの普及啓発を。

A 農業者が取組むものだが実現に向け研究。

Q 降雹被害が出ている。県と連携し支援を。

A 埼玉県と連携し取り組んでいく。

Q 大規模水害避難、バスの配車確立は。

A 広域避難訓練で活用し連携を図る。

Q 小中一貫校への安易な統廃合は中止を。

A アンケートをとり審議会答申を受け決定。

Q 小中学校のトイレ洋式化、雨漏り対策。

A 交付金の活用、雨漏りは適宜修繕する。

Q プラごみ、環境を考え全量焼却転換を。

A 現在と比較するとCO₂が削減される。

Q 循環バス等、公共交通の改善を。

A 利便性向上に向け事業者と連携し実施。

ちよつと
解説

プラヌクスツェレ …行政等の課題に対し、無作為抽出された市民が討議を重ねて解決策を探っていく手法。

誰一人取り残さない優しさあふれる まちづくりを目指して

園部 茂雄 議員

あさかぜ



Q 6月3日の降ひょう被害の対応について、農業被害者に対する市独自の支援として、クラウドファンディングを行い支援を求める。

A 被害を受けた農業者に対して、見舞金を支給する財源として、クラウドファンディング型のふるさと納税の寄付金を活用する。

Q 圏央道の4車線化は久喜市にとって千載一遇のチャンスと捉え、圏央道インターチェンジ周辺を中心とした、企業誘致を積極的にスピード感を持って、取り組むべきだが市長の考えを伺う。

A 企業を誘致することは、産業の振興と雇用の創出を図る有効な手段と考えている。そのため、本市の施策の推進に寄与する優良企業の誘致に積極的に取り組んでいく。

Q 新たなまちづくりの先頭に立つ市長の決意を伺う。

A 超少子高齢化に突入し、都市間競争が激しさを増している。こうした中、スマートインターチェンジや幹線道路の整備、次世代技術を取り入れた都市環境の創出等を加速させ、埼玉県東部の中心都市として、久喜市のさらなる発展に向けたまちづくりを進める。

Q 新ごみ処理施設について、20年間の運営費、新炉建設費、現施設解体費用で421億9,820万円と破格の金額であり、高額な付加価値を市民と議会に説明を求める。

A 落札者は日立造船(株)に決定、請負金額についてはエネルギー回収施設の建設費に加え、マテリアルリサイクル施設の建設費や菖蒲清掃センターの解体費、周辺施設との一体感を持たせる整備費を含んでいる点が他施設と異なる点と考える。

ゼロカーボンシティ実現へ 具体的な政策の組み立てを

猪股 和雄 議員

市民の政治を進める会



Q 2050年CO₂排出ゼロへ向けて、2030年の目標を60%削減とするよう求める。

A 中期目標については、実現可能性にも配慮し、新たな削減目標を決定していく。

Q ①地域新電力会社の設立へ向けた計画、②公共施設への太陽光発電システム設置の推進、③ZEH*、スマートハウスや省エネルギー住宅リフォーム補助制度の推進を求める。

A ①設立時期は社会情勢の変化や電力業界の動向を見極めていく。②今年度中に公共施設太陽光発電システム導入可能性調査を行う。③ZEHなどに対する補助を検討していく。

Q 新ごみ処理施設はプラスチックを焼却する計画だが、CO₂を削減するために、プラ焼却をやめて再資源化を進めるべきである。

A プラスチック処理は総合的に判断し、規定方針通り焼却して発電に利用していく。

市長の言う「まちのつくり方改革」とは何か

Q 市長は所信表明で「まちのつくり方改革セカンドステージ」に沿って政策を述べたが、市政運営の基本は「総合振興計画」であるべきだ。「まちのつくり方改革」の全体像や政策体系を市民に説明するべきである。

A 総合振興計画は市の最上位計画であり、「まちのつくり方改革セカンドステージ」は7つの基本的政策と55項目の施策をとりまとめたものである。今後、情報提供していく。

その他の質問◇公共施設個別施設計画の見直し◇障がい者施設「集約化」方針は撤回を◇久喜駅東地区の開発整備計画の見直し◇子ども医療費18歳までの無償化拡大の見直し◇済生会跡地への秋谷病院移転の見直し◇小中学校校舎の大規模改修の促進◇学校給食のアレルギー対応の拡大。地産地消を後退させない

ちよつと
解説

ZEH（ゼッチ）…家庭で使用するエネルギーと、太陽光発電などで創るエネルギーを相殺して、消費するエネルギーの量を実質的にゼロ以下にする家のこと。

議案に対する討論

議案第18号 久喜市液状化対策検討委員会条例を廃止する条例

【賛成】 東日本大震災で液状化被災をうけた南栗橋地域において、地下水を引き下げる工法が実施され完了。被災前の地盤と比較すると強固な地盤に。委員の方に感謝。今後も恒久的に地下水位のモニタリングに取り組む。
(石田議員)

議案第40号 久喜市一般会計補正予算 (第5号)

【賛成】 物価急騰の中、市独自の支援策、水道の基本料2カ月間の免除。市内事業者、農業者への支援が実施される。事業者の申請基準は売上高に加え経常利益も加えるべき。農業者支援、これからの税申告も可能。周知を。
(石田議員)

【賛成】 公明党久喜市議団は「物価高騰から市民生活を守る経済対策等に関する緊急要望書」地方創生臨時交付金の活用要望を提出。水道料金の基本料金の減免・給食費負担増加の補填等今後も市民生活に注視した対応期待。
(齊藤議員)

【賛成】 農業者への降ひょう被害に対して、クラウドファンディングを活用した市独自の見舞金支給は初めてのことで、更に緊急経済対策に農業者を含めた経済対策を高く評価し賛成します。
(園部議員)

【賛成】 学校給食食材費の補助で値上げと質・量を低下させなかったことは評価できるが、無償化の検討もすべきだ。水道料金2カ月の基本料免除は、議会の意思を反映したが、今後も議会の声を真摯に受け止めるべきだ。
(川辺議員)

6月6日に全員協議会が開かれました

(1) 新ごみ処理施設にかかる落札者の決定及び施設の概要について



施設全景のイメージ図

新ごみ処理施設については、新施設建設と20年間の運営、現センターの解体を含む。新施設は6階建て高さ約33m、煙突部は約59m。面積は別事業として行われる余熱利用施設と合わせ約4万㎡。発電効率は21%以上を見込む。家庭系ごみと事業系ごみが対象で1日155トンの処理能力を持つ。

◆新ごみ処理施設については、前市長時代の計画から二転三転してきた懸案で、処理をする「対象となるごみの範囲」とともに「プラごみの分別」を止めて「全量焼却する」という大きな方針転換が広く問われた課題です。

◆入札には3グループが参加し、予定価格541億円に対し、約422億円で日立造船(株)を代表企業とするグループが落札者として決定しました。

当日は議会から「(市の予定価格からすれば)入札価格は低すぎるのではないか。運営もこの企業体が行っていくのか」「本体の建設費、菖蒲清掃センターの解体費、運営費などの内訳は」などの確認が出されました。

説明では「今後、本契約に至らないとき、再入札もあるので、公表ができない。」としました。

(2) 総合運動公園市民プールの休止について

◇市内江面にある市の施設で(流水プール)(多目的プール・子どもプール)(幼児用プール)がある。コロナ禍で2年間休止したことによる、施設の劣化問題もある。

◆全協では、「プールの廃止が個別施設計画の予定より前倒しになるのか」などの確認が出された。

◆公園やプールを巡っては、議会からもスケートボード場の設置や、弓道場の整備を求める声もあり、プールの休止・廃止後の転用方法が注目されてきた。

一般質問 皆さんの声を議会へ!



一般質問は、議員が市政全般にわたって事業の執行状況、将来に対する方針等について質問し、執行機関から報告・説明等を求めるものです。住民から関心と期待を持たれている事を問いかけ、政策提言を行い、政治姿勢を示すことができる大切な場です。

今議会では4日間行われ、質問した議員は25名でした。文責は各議員に帰属します。紙面の都合により、要約した原稿を各議員が作成し掲載しています。

本会議はインターネット中継でもご覧いただけます

各日ごと、QRコードがついていますのでご覧下さい。

1日目



2日目



3日目



4日目



オープンガーデンの開催支援で地域活性化へ

A 効果的に実施できるような開催方法を検討

齊藤 広子 議員

公明党久喜市議団



1日目

Q 地域活性化につながるパンフレットを作成し、お食事処やガーデンショップ等の案内など、関連事業所の紹介を載せて広告料収入を確保する等、次に広がる事業展開を。

A 予算的なものもしっかり確保し、観光協会と調整をしながら進めていく。

ファミリーサポートセンターのさらなる充実

Q 女性労働協会に加入することで、アドバイザーのスキル向上のための講習会の受講やファミリーサポートセンターをリサーチし、作ったソフトで、日常業務（マッチング）から会員管理、活動報告書の作成まで処理する管理システム「ファミサポくん」を久喜市でも加入すべきと思うが、いかがか伺う。

A 個人情報や事務の効率化の観点から必要であると認識している、ファミリーサポートネットワークへの加入等を検討。

投票環境の整備、充実で投票率向上を

Q 期日前投票の開催日時短縮は、投票率

アップと逆行している流れになるが、今後の期日前投票をどの様に行っていくのか。

A 市民の方にご協力をいただいて期日前投票を運用させていただいておりますので、考慮はしていかなければならないものと考えていますので今後、委員会で検討する。

図書館の利便性向上で子供達に良書提供を

Q 電子図書館の使い方講座を行い、タブレットを活用して読書を推進できないか伺う。

A 学校と協力し、学習者用端末を活用した講座の実施について協議する。

Q 子ども司書の育成の取り組みについて

A 既存の子ども一日図書館員事業を子ども司書育成プログラムへ発展を検討。



埼玉よみうり新聞に掲載!

洪水時の広域避難訓練を行うべきだが

A 小学校2校でバスを配車して行う予定だ

田村 栄子 議員

無会派



1
日
目

防災対応の見直しは

Q 栗橋地区の洪水対策は避難所までも水没する恐れがあることをもっと住民に広報するべきである。避難訓練も水害を想定して実施すべきであるが如何か。

A 秋に広域避難訓練を栗橋南小学校と東鷲宮小学校の2カ所でバスを使って、サイレンも吹鳴し、行う予定である。



栗橋南小学校（広域避難訓練予定場所）

秋谷病院の開院の進捗状況は

Q 6月済生会栗橋病院移転後は如何か。

A 済生会病院建物が秋谷病院に引き渡される時期の見込みは秋頃である。工事や許認可の手続きの段取りもあるので開院は未定。

タブレット端末による小学生への影響は

Q デジタル端末の多用は子どもの思考力の

低下と、健康面では視力低下の心配は如何か。

A 学習者用端末を利用した授業では個人の考えと他人のものとの比較ができ、思考力は向上することがわかった。健康面ではルールを守る事を保護者に協力依頼している。

高齢者の生きがいは

Q 高齢者の生きがいは健康で日常生活を送ることである。買い物等外出するときに問題になってくるのが交通手段である。久喜地区の循環バスを栗橋、鷲宮、菖蒲にも拡張すべきである。如何か。

A 鉄道、路線バス、デマンド交通等、市民の移動手段を確保してきた。社会環境の変化に対応した公共交通の検討が必要になった。今後、利用者の目線に立ち安心・安全な移動手段の確保を検討する。

その他の質問

◇男性職員の育休取得の在り方は◇マダニ感染症の対応は

農作物の育成に影響が少ない防犯灯の設置を

A 光害の影響懸念で設置しなかった場所はない

大橋 きよみ 議員

公明党久喜市議団



1
日
目

Q 通学路に田んぼが広がる場所があり、親御さんから車で待ち伏せされたりしないか心配していると相談を受けた。民家もなく、防犯カメラもない。せめて明るくできればと考え調べた所、農作物の育成に影響が少ない防犯灯があることを知った。現在、設置をしている自治体もある。本市も耕作地域へ光害阻止技術搭載LED照明の設置をすべき。

A 現在、光害の影響懸念で設置しなかった場所はない。光害阻止技術搭載LED照明は引き続き研究していく。耕作地域の通学路も児童・生徒の安全が第一であるため、防犯灯の設置を周知していく。

菖蒲中学校のスクールバス停留所の改善を

Q 雨天の際、びしょ濡れでスクールバスを待つ生徒たちを目撃し、



菖蒲中学校スクールバス停留所

地域の方から屋根を設置してほしいとの要望を受けた。現在、自転車置場が確保されている場所に、屋根を設置しバスを待つような体制にすべきと考える。

A 乗降場所は、生徒の入学及び卒業に伴い、毎年度見直しを行うため、位置を変更する可能性がある。屋根の設置は考えていない。

Q 最初に乗車する生徒には配慮しなければならないが、バスが早めに来ていれば、バスの中で待つことができる。今後時刻表の改定時にそういった考え方は可能か。

A そういった改善はしていきたい。バスの乗り場の数を増やし、自宅から乗り場までの時間・距離を短くすることを検討していく。

その他の質問

◇久喜市のヤングケアラー支援について◇新法「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」について◇菖蒲南中学校の跡地活用について（避難所活用）

医療機関を誘致するための ロードマップ作成を

瀬川 泰祐 議員

久喜みらいの会



1
日
目

Q 済生会栗橋病院跡地の秋谷病院の具体的な移転状況を伺う。



移転後の済生会栗橋病院跡地

A 令和4年6月に秋谷病院の実務者による施設の内覧、調査が行われた。その調査結果をもとに病棟活用の検討が行われている。

Q 今後のアクションやスケジュールがわからない。土地や建物の契約、建物の補修、許認可の手続きなど、多くのタスク*があると思うが、今後のタスクは把握できているのか。

A 秋谷病院の移転については、病棟の活用方針を決め、図面等が固まったら、保健所や消防などにも確認をしながら、補修計画を検討すること。また、久喜市としては、県に病院の開設許可の申請をする、医療法人の

定款変更認可の手続きをするといった一連の申請をスムーズに進めていく。

Q これらのタスクをスケジュールに落とし込み、ロードマップを作成しては。

A そのように考えている。しかし現時点ではスケジュールが不明。済生会加須病院、秋谷病院にはスケジュールを出すように要望している。それに合わせ市の動きを考えていく。

Q 南栗橋8丁目の生活利便街区に設置予定の医療モールの誘致状況はいかがか。

A 関心を示している医師との間で診療科目や施設の規模など、開業の検討に要する事項について確認をしている。

Q 地域住民に対しての説明責任を果たすため、ロードマップ作成とあわせて医療機関誘致の進捗報告の説明会を行ってほしい。

A 市民に対する説明責任は当然あると考えている。具体的な内容が決まったら、ぜひ行っていく予定。

保健センターなど公共施設存続を

A 見直す部分、検討していく

杉野 修 議員

日本共産党久喜市議団



1
日
目

Q 新市役所の建て替えは見直しになったが、今後、鷲宮、栗橋、菖蒲の保健センターはどうなるのか。市民からは人員、建物、事業について、これまで通り存続を求める声が出されているがどうか。

A 集団検診や各種教室、相談業務については地域において当分の間、実施することが望ましいが、職員は1カ所に集め、機能も集約する必要があると考える。

Q 検診もしばらくはやるが、最終的には1カ所にする。結局、この公共施設統廃合の目的は「経費の削減」にあると市も述べている。これは、行政サービスの低下ではないのか。



鷲宮保健センター

A 4カ所の保健センターを維持することは、

財政負担からもできない。行政サービス低下させようとは考えてない。統廃合は必要だ。

Q 1カ所に集約するなら「公共交通はこうします」という提案とセットにするのが普通ではないのか。

A 場所が決まらない中で提案はできない。**住宅リフォーム助成制度、商店リニューアル助成制度の創設をもとめる**

Q コロナ禍のもと、また、物価高騰が続く中で、リニューアルの助成制度は、市民の暮らしを後押しすることにつながる。また、地域経済の活性化にもつながることはこれまでの他市の事例からも明確だ。調査したか。

A 経済効果については把握していない。

Q 投資額の17倍もの効果があるという報告もされている。いいことばかりの補助制度だが、市が実施しない理由がわからないが。

A 模様替えなど、個人の資産価値を高めることに公費を充てることは考えていない。

ちよつと
解説

タスク …仕事や作業といった意味で、ニュアンス的には大きな仕事ではなく、小さい単位の仕事を指す。

男子トイレにサニタリーボックスの設置を

A できるだけ早く設置する

園部 茂雄 議員

あさかぜ



1
日
目

Q 前立腺がんや膀胱がんの治療後の生活に必要な尿漏れパッドを捨てる場所に困る患者らの悩みに応えるため、男子トイレの個室にサニタリーボックス*の設置が全国に広がっている。久喜市としても公共施設の男子トイレにサニタリーボックスの設置を進めるべきだが如何か伺う。

A 一部の公共施設の男子トイレにサニタリーボックスを設置しているが、公共施設を利用している全ての方がトイレを快適に利用できる環境を整える必要があり、できるだけ早く設置する。



公民連携を積極的に導入し、安心・安全なまちづくりを求める

Q 市が設置する防犯カメラの設置について、設置費用が高額で、思うような設置が進んでいない。公民連携として、自動販売機を設置する条件で防犯カメラを総合運動公園とエン

ゼル公園に令和3年に設置の実績があるものの、防犯カメラの設置が進まないことから、公民連携事業を検証し、積極的に安心・安全なまちづくりを進めるべきだが如何か伺う。

A 市としてもメリットがあるものと考え、今後、各施設管理者に対しまして、この様な取り組みの情報提供を行いながら、公共施設における防犯カメラの設置を推進する。

その他の質問

◇AEDの適正配置と屋外設置について
◇買物弱者対策の進捗状況を伺う
◇集会所の維持管理の一部補助を求める他



エンゼル公園に設置されている防犯カメラ

体育館へのクーラーの設置を決断すべき

A 暑さ対策としてエアコン設置は有効、検討する

渡辺 昌代 議員

日本共産党久喜市議団



2
日
目

Q 夏の暑さが危惧されている中、小中学校の体育館での授業や部活動は子どもの命の危険もある。クーラーの設置を決断すべきでは。

A 体育館は、授業・部活動のほか、災害時の利用もあり設置は有効と考える。国や他自治体の動向を注視していく。



クーラーがない体育館で活動する子どもたち

Q 教育委員会では必要性を認識して、計画的に進めるべきではないか。財政部も返答を。

A 教育部 認識している。今年度は視察を含め準備段階。実際に行って効果を見たい。

A 財政部 初期費用や維持管理、更新費用、長期的なものを考え判断させていただく。

菖蒲中学校スクールバスは休日でも運行を

Q 統廃合の対応策では「通学距離が5kmを超え、広域農道の横断が危険、人家がない田

園地帯の通行であり、課題が多い事からスクールバスを運行する」としている。しかし夏・冬休みには運行はしないとした。子ども達の安全と健康を考え運行すべきではないか。

A 各部活動の活動日時など調整が難しく、効果的なバス運行が困難なので、現時点では休日運行はしない。

Q 通学上の課題が多い事は、登校日以外は当てはまらないということなのか。疑問だ。

A スクールバスの契約上予備日があるので、学校、運行会社とバスが出せるか検討したい。
要望 現契約で行った後も検討し拡大すべき

子ども医療費の無償化は18才まで拡大すべき

Q 久喜市が遅れた自治体にならないためにも子ども医療費無償化は18才まで拡大すべき。

A 令和5年4月1日の開始を目指す。

その他の質問

◇仏供田(ぶくでん)落としの浚渫◇あやめ園の復活を◇交通弱者を救う公共交通に

ちよつと
解説

サニタリーボックス … トイレの個室ごとに設置されている小さめのごみ箱のこと。

学校に届く理不尽な要求の対応強化を

A 研修等の実施や録音等を検討

丹野 郁夫 議員

公明党久喜市議団



2
日
目

Q 学校や教職員に求める声が、近年多様化複雑化しており、時に理不尽な要求を執拗に長期にわたって繰り返されることがある。対応マニュアルの周知や勉強会、通話録音機能付きの電話機導入を検討してはどうか。さらに警察や県とのさらなる連携を。

A 様々な要求要望が寄せられる。教職員には待遇の研修会等を実施しているが、過剰な要求に対しては複数対応、警察・弁護士等への相談を実施する。電話機への通話録音については学校とよく協議する。

URを住宅セーフティネット登録せよ

Q 住宅確保要配慮者（高齢者・障がい者・子育て世帯等）の住宅確保策は今後の課題。住まいの安心確保政策を。3街区の状況は。

A 市内1258戸が制度登録済。URを登録した場合、家賃補助等が前提となり、他の登録住宅との整合が課題となる。当面は社協の住宅確保給付金や県営団地等を活用する。3街

区に整備する調整池は5350立米で、市とURで案分して設置費用を負担する。

市道鷲宮17号線の信号機を感応式に

Q ①信号機を感応式に②市道鷲宮8号線の歩道の電柱撤去を③同市道冠水対策を

A ①区長さんと協議のうえ警察に要望②費用負担が全額市になるため、老朽化による建て替え等の機会を捉える③集水ますを設置

江川堀の適切な管理を

Q 降雨時の越水等、地域の関心が高い江川堀の適切な管理を求める。

A 青毛堀合流地点から前沼橋まで浚渫を昨年度実施。今年度は栄橋までの200m区間の伐採と浚渫を行う。擁壁*は考えていない。



R4年度に浚渫を行う江川堀

栗橋地区の医療体制拡充が 求められている

石田 利春 議員

日本共産党久喜市議団



2
日
目

Q 済生会病院移転、秋谷病院の開院は。

A 3者とも1日も早い開院を願い、済生会職員も秋谷病院を支援。秋ごろ病棟改修を進め開院時は、外来診療・救急・輪番制に参加。開院におけたロードマップの作製も考える。久喜市としても支援要請があれば検討する。病棟の土地は済生会から返還され今後協議。

Q 栗橋地区ではかかりつけ医が少なく不安。栗橋ポートピアの寄付金を活用し支援すべき

A 南栗橋8丁目に誘致を進めている。

公共施設 栗橋保健センターは残すべき

Q 新たに公共施設個別施設計画を立ち上げ検討。市民の意見も聞く。市民から反対の声あれば、残すという選択肢は。

A 審議会の意見など尊重して進める。

物価急騰から市民生活を守る施策を

Q 下水道・循環バス・デマンド交通値上中止を。

A 値上げ中止はしない。改めて審議する。

Q 物価が上がっており値上げは凍結すべき。

A 物価高騰、長期に及ぶとなれば検討も。

Q 水道料金の引き下げを検討すべきでは。

A 収益の減少・施設更新が必要。しない。

Q 地方創生臨時交付金活用で引き下げを。

A 全体を検討する中で考える。

大規模水害犠牲者を出さない取り組みを

Q バスを配車する避難訓練全地域で。

A 栗橋南小・東鷲宮小の2か所で実施。

Q 避難場所「★1つ」すべてで実施を

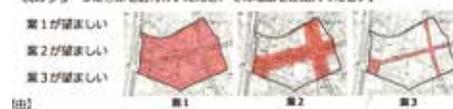
A 今回の訓練を踏まえて考えていく。

栗橋駅東口駅前開発のアンケート結果は

A 223名中71件を回収。令和4年度から基本構想の作成。地元協議会と連携し実施。駅前広場と都市計画道路は確定している。

栗橋地区における整備範囲に関して、概要資料の2ページに記載している案1から案3のうち、どの案が最も望ましいと思えますか？

次のうち一つに○印をお付けください。その理由をご記入ください。



栗橋駅東口駅前開発のアンケート

食材費の値上がりで保護者負担は増えるのか

A 保護者負担を増やすことがないように運営する

成田 ルミ子 議員

あさかぜ



2日目

Q 食材費を抑えるための献立の工夫はどのようにしているか。

A 規格外の野菜など、夏休み期間中に加工冷凍してのちに給食に使う工夫をしている。

Q 他の自治体では食材費の値上がりで、補正予算を組んで対応しているが、市も保護者負担を増やすことがないように対応すべきだが。

A 保護者負担を増やすことがないように安定的に学校給食を運営する。

一部開通した久喜東停車場線について

Q 開通した道路にバリケードを置く状況に問題はないのか。

A 交通安全対策施設としてのバリケードの設置は問題ないと警察署から回答を受けた。

Q 夜間は見にくく危険。さらなる対策は。

A 高反射の看板、点滅灯を設置したがさらに目立つような工夫をする。

Q 商業施設の進捗と道路の開通時期があっていないが進捗の予定は。

A 進出予定企業と開発の相談中、申請が出ていない状態の為未定である。

Q 市が目指しているスマートインターはハーフインターである。つくば方面には行けない。圏央道の側道整備（橋梁の整備）も進めるべきであるが。

A 優先順位は久喜東停車場線の延伸、杉戸町まで抜ければ県道を経由して幸手方面に行ける。都市計画道路、下野久喜線を優先する。

Q 延伸先の杉戸町で、他の事業もあり事業化が遅れるのではないかとの情報もあるが。

A 情報交換の中で、後向きとの認識はない。
その他の質問 ◇コミュニティセンター化ではなく、中央公民館は教育センターにすべき



一部開通した久喜東停車場線

運動中はマスクを積極的に外すべき

A 熱中症対策を優先して、外すよう指導する

川内 鴻輝 議員

久喜みらいの会



2日目

Q 市内中学校の体育祭では、競技中でもマスクを着用している。全国で熱中症による搬送が相次いでおり、死亡事故も発生している。運動中はマスクを外すべきだが、いかがか。

A 熱中症対策として、学校の登下校、体育の授業、外の活動ではマスクを外すように改めてお願いする。

Q 令和4年5月24日付けで文部科学省よりマスク着用に関する通知があり、5月27日にその内容を各学校に周知しても、まだマスクを外せていない。運動中は熱中症、脱水症状になる危険性が高いのに、あえて酸素の供給量も制限することは危険極まりない。より強い指導をお願いしたい。体育の授業中において、先生達に対するマスク着用の方針は。



A 子どもがやるべきことは、大人も同じようにやるべきなので、改めて学校に確認する。

Q より強いメッセージとして、運動時ノーマスク宣言を出してはいかがか。

A ご提案いただいた運動時はマスクを外すということは、ぜひ学校に伝えていく。

オンライン会議を推進すべき

Q 最近実施したオンライン会議の実績は。

A オンラインの相談会、会議等については積極的に推進している。女性議会の打ち合わせ、防災の講演会、ママパパ教室等はオンライン会議を開催して、柔軟に対応している。

Q 久喜市は支所間が離れているので、支所間の打ち合わせは、オンライン会議を導入することで時間とガソリン代の節約に繋がるが。

A これから積極的に推進していきたい。

その他の質問

◇プロギング*の推進について◇市長選挙の振り返りについて

ちよつと
解説

プロギング …スウェーデン語の「plocka upp」（ピックアップ/拾う）と「jogging」（ジョギング/走る）を組み合わせた造語で、「ジョギング×ゴミ拾い」という意味。

区画整理地内の下水道本管未接続対応は？

A 基準見直しと本管整備の予算確保に努める

岡崎 克巳 議員

公明党久喜市議団



2
日
目

Q 住宅等の建築を促進する区画整理地内で住宅を建築しようとするとき、公共下水道本管に取り付け管を接続できないところがある何故か。接続できるようにすべきだ。

A 下水道整備路線に接する土地所有者に、1敷地1か所を原則として、取り付け管の位置を伺いながら進めてきた。整備管路の最上流に設置した取り付け管の位置の上流については、本管が埋設されていない所がある。

Q 区画整理地内に浄化槽を設置できるか。

A 下水道法第10条第1項において、浄化槽による排水処理は認められていない。

Q 区画整理地内は下水道法で浄化槽設置ができないのであれば、課題解決に向け接続ができるようにすべきだ。

A 区画整理地内は宅地利用の増進を目的としている。土地利用の変化に対応できるよう現地調査をし、下水道の環境整備に努める。

Q 基準の見直しと早急な対応が求められる

場所は下水道整備の予算化をすべきだが。

A 下水道整備の内規基準の見直しをする。新たに本管整備の必要性が生じる場合は予算確保に努める。

市道久喜7号線の整備スケジュールを伺う

Q 整備は沙汰踏切北側か、南側か。

A 今年度は北側2軒の用地買収区間の工事を予定している。その後踏切東側の交差点部を行い、北側その後踏切南側に移り、最後に一番北側の農業用ポンプの移転工事を行う。踏切東側交差点部に右折帯設置は難しい。

Q 農業用ポンプ・橋の改修は市で行うか。

A ポンプ施設の移設は道路整備の機能補償として移設する。橋は関係機関と協議する。



市長の重点施策の

4地区の優先順位を示せ

盛永 圭子 議員

久喜みらいの会



3
日
目

Q 今回の市長選における市長の重点施策が地域ごとに掲げている。4地区の優先順位を示してほしい。

A 優先順位はない。

Q オール久喜でがんばっていると言っているがもう一度答えてほしい。

A あくまでも優先順位はない。これ以上答弁することは難しい状況である。

Q 農業従事者の高齢化が問題となっている。市長はこのことについてどのような考えを持っているのか答えてほしい。

A 担い手不足の関係だが、JAと連携し農業法人や企業に多様な担い手の掘り起しを行う。

Q 防災機能を備えた農業振興拠点（道の駅）の整備とあるが、その構想を伺う。



道の駅建設予定地

A 圏央道の菖蒲パーキングエリアからJA南彩グリーンセンター周辺地域の栢間小林地区の現況をふまえ、今年度基本構想を策定する。

Q 市に対して民間から土地再生利用計画の提案が示された時には、検討する用意があるのか伺う。

A 農業系の土地利用に関する相談が多く寄せられている。この地域は、農業振興地域であり、土地利用に係る関係行政機関との調整に相当の期間を要する。このような中、産業系の土地利用に相談が寄せられた時には真摯に相談に応じる。

Q 小林交差点の改良工事を早期に着手してほしい。

A 交差点南側の桶川方面に向けた側溝整備に着手するため、6月末までに工事請負契約を締結する。小林交差点改良工事の早期完成に向けて取り組んでいく。

市民プール跡はスケートボード場にすべき

A 再開難しいプールはスケートボード場等に

春山 千明 議員

新しい風くき



3
日
目

Q スケートボード場整備のための運動公園基本計画の見直しはどのようなものか伺う。

A 令和4年度に基本計画の見直し、5年度に実施計画、6年度に工事、供用開始は7年度となるよう進めていきたい。

Q 1万平米という広い敷地なので充実したものにしてほしいが、有料になるのか伺う。

A 施設管理ができていない運動公園、利用料等は十分に検討していく。

Q 加須や杉戸は開設時間が17時までとなっている。久喜市総合運動公園は現在21時までということからスケートボード場等も照明をつけ21時まで利用できるようにし、近隣施設との大きな違いを出すべきだがいかがか。



加須市のスケートボードパーク

A 長い時間管理することは可能。今後検討していく。

Q スケートボードに携わっている方々の意見を確認し、計画に盛り込むべきだが。

A 愛好者の皆さまの意見を十分伺いながら基本計画の見直しをして検討をしていきたい。**選挙における投票環境の向上を**

Q 投票したいけれど投票所まで行けない人がいる中、投票所まで遠い地域は投票率が低いことが多い。そのような視点を持ち、投票率を上げる環境を整えていくべきだが。



A 投票所ごとの投票率による検討をしていない。今後投票動向を確認し検討していく。

その他の質問

◇外来植物駆除の強化◇地元産農産物使用拡大でエシカル給食*の推進を◇安全対策のため信号機の設置、改良をすべき

企業誘致条例が機能していない！改正を！

A 条例の見直しを進める

貴志 信智 議員

新しい風くき



3
日
目

Q 久喜市の企業誘致条例は対象が特定の産業団地に限定されている。産業団地に空き区画が無くなった2019年からは、実質新規の企業誘致が機能していない。速やかに条例を改正し、企業誘致を機能させるべき。また、誘致策（奨励金）が企業の意思決定にどの程度影響を与えるのか調査するべき。もし企業の意思決定に影響を及ぼさず、事後的に奨励金を交付しているだけならば無意味。行政サービスを維持向上させるには財源が必要。久喜市にとって企業誘致は生命線だ。

A 企業誘致条例の見直しを進める。また優遇措置と本市への進出の関係性も調査する。

対行政暴力への対応マニュアルを

Q 一部市民から市職員への理不尽な要求や威圧的な言動が市の業務効率を落としている。法的措置も含め、毅然とした対応に踏み切れるように、対応マニュアルを策定するべき。

A 令和4年度中にマニュアルを策定する。

貴重な子どもの遊び場を再開するべき

Q 健康福祉センターくりむ（栗橋）の児童遊戯室は2020年3月から休止が続いている。明確な基準も無く子どもの遊ぶ機会を止めるべきではない。早期再開を。



約2年半に渡り使用停止が続いた児童遊戯室

A 早期の再開に向け、準備や点検を進める。**久喜市公式YouTubeの広告収入を市で得るべき**

Q 現在、市のYouTube動画に挿入されている広告による収益は全てGoogle社が得ている。申請をすれば久喜市に収益が入るのだから、速やかに申請をして市の財源にするべき。

A 動画の収益化に向けて調査する。

その他の質問

◇第3子給食費無償化の対象を拡大するべき



エシカル給食 …人や社会、環境へのおもいやりをキーワードに、有機食品の導入や地産地消など持続可能性に配慮した学校給食。

防災力向上のため、各種の取組を



3日目

山田 正義 議員

公明党久喜市議団

Q 本年から採用された防災監が自主防災組織に対して訓練等を提供するような取組は？

A 現在出前講座等に防災監のほうが地域の団体に出向いて、実際の訓練に必要なもの、実際に洪水避難決断ハンドブックなどを用いて、地域の皆さまに講義をしている。

Q 市民の防災士の資格取得に対して市が助成し災害時のリーダーを養成しては？

A 本市では例年自主防災組織リーダー養成講座を開催している。今後もこの講座により自主防災組織リーダーの養成に努めていく。

Q 自主防災組織と顔の見える関係構築を図り、共助のタイムライン作成の取り組みが必要だと思うが。

A 顔の見える共助は、すばらしいのでそういうものを参考に地域の皆さまの共助の力、自助、自主避難の意識の向上を図る。

Q 災害等発生時に活躍するトイレトレーラーの導入について伺う。

A 現時点においてトイレトレーラーを導入する予定はないが先進地事例等の聞き取りを実施し、実際に使っていく上でのメリット、デメリットなども含め、引き続き調査研究していく。

Q 自主防災組織の組織率向上の取組は？

A 市民のみなさんの意識の高揚に努めるということで日頃からの防災情報の提供、9月に予定されている総合訓練で、自主防災組織のPRを実施し意識の高揚を図っていく。

中里（下）集会所横の水路に安全対策を

Q 集会所横の水路に安全対策が必要だが。

A 地元関係者と協議し安全対策を実施する
その他の質問

◇南栗橋近隣公園内の池の適正な管理を



安全柵が必要な危険な水路

エビデンスに基づく政策立案の推進を

A EBPMに基づく行政サービス提供は重要



3日目

新井 兼 議員

久喜みらいの会

Q 人口減少、少子高齢化が進む状況において、限られた財源や人材を有効活用し、効果的な政策を実現していかなければならない。

①政策の立案・決定は、統計等データに基づき、手段と目的を検証するエビデンスに基づく政策立案（EBPM）の考え方が必要では。

②人々が自分にとってより良い選択を自発的に取り入れるように手助けするナッジは、現場で比較的容易に取り組める政策手法であり、改めて庁内へ周知していただきたい。

A 第2次久喜市総合振興計画で重要業績評価指標KPIを設定し、PDCAサイクル※を活用したデータに基づく評価、検証に基づき、より良い政策



ナッジを活用した事例

の展開につなげていく。②ナッジの考え方を取り入れて業務の運用改善を図っていきけるように庁内へ周知していく。

ハード・ソフトの両面から起業・創業の支援を

Q 起業家が必要とする支援の拡充と起業したいと思える環境整備が必要と考える。①今年度開設予定のインキュベーション施設の支援体制は。②小中学校のアントレプレナーシップを養う起業家教育を含めた創業支援事業計画の見直しが必要では。③創業間もない事業者の優れた商品や役務サービスを市が認定し、内外への情報発信や市による発注など、販路拡大・販売促進の側面支援ができないか。

A 県商業・サービス産業支援課の専門家派遣、埼玉県産業振興公社のよろず支援拠点相談や中小企業診断士等をお願いしていく。②教育委員会と連携し、計画の位置付けについて検討する。③先進事例を参考に事業者支援のあり方を調査研究していく。

その他の質問

◇インターネット上の誹謗中傷等の対策としてフォローアップ体制の充実を



PDCAサイクル

…Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（対策、改善）のプロセスを循環させ、マネジメントの品質を高めること。

特定外来植物駆除について市民への周知は

A 新たにチラシを作り周知していく

大谷 和子 議員

久喜みらいの会



3
日
目

Q 関係各課、職員の外来植物の適切な駆除に関する理解がされていない、徹底すべき。

A 駆除の方法について職員向け掲示板でもう一度しっかり周知する。

Q 公共地で外来植物をみつけた場合の対応と、駆除した時の取り扱いは。

A 市への連絡で速やかに対応する。

街路等公共地の緑化活動の取組みは

Q 街路の植え込みや公園、緑地帯等あちこち手入れが追い付いていない、行き届いていない現実をどのように考えているのか。

A コストの面から民間企業での作業を増やせないため職員による作業を増やし鬱蒼となるのを防ぎたい。ボランティア活動も重要と考えている活動の啓発



西大輪の遊水地に群生する
オオキンケイギク

も併せてやっていく。

Q 街路及び緑地等の整備する活動を行っている団体数は。また個人で活動している方を市が把握されているか伺う。

A 団体は38団体。個人で活動の存在は承知しているが、人数は把握していない。

Q 水と緑を守り育てる活動に対する顕彰や表彰制度の導入の検討について伺う。

A 市民による緑化活動の盛り上げにつながることから、導入を検討していきたい。

休校した上内小学校の活用について

Q 利用していないと荒れ果てる。跡地利用等の次のステップまでただ置いておくのではなく、少し整備し沢山の市民が利用することで良い状態を保つことを考えられないか。

A 現時点において多くの市民が利用する施設として整備することは考えていない。体育館、校庭は施設開放で引き続き利用してもらっている。

物価高騰における学校給食への影響は

A 保護者の負担増がないよう対応していく

瀬田 博文 議員

新しい風くき



3
日
目

Q ウクライナ紛争による小麦・穀物等、学校給食用食材高騰による影響について伺う。

A 食材高騰により給食の食材価格も上昇していますが、現時点では食材の組替えなど工夫を凝らすことで栄養価を満たしたこれまでと同等の献立内容を提供しており、今後も価格の上昇が続く場合、現在の学校給食費で食材費を賄うことが難しい状況になると考えられますが、動向を注視し、保護者の負担を増やすことのないよう対応していく。



Q 山口県阿武町の誤送金問題を受けて、行政サービスのIT化におけるセキュリティについて伺う。

A まず特別定額給付金を同一人物に重複し

た事例が1件確認されている。また本市のシステムは、総合行政ネットワーク用と住民情報等を扱う基幹業務用とインターネット接続用の3つ分類されており、これらは互いにデータの通信ができないようにしてセキュリティが確保されている。また使用パソコンはWindows10でアプリケーション用ブラウザはMicrosoftエッジで運用されており、セキュリティにおいての条件を満たして運用している。

Q 税金の納付手段の新たな方法が増えている中、決済利用手数料の行政側負担の今後について伺う。

A 本市は、様々な納税手段を導入してきましたが、今後手数料などの値上げ要請があった場合には、納税者の利便性や利用状況、様々な納税手段の提供、また感染症対策として非対面での納税環境整備など様々な観点から判断していく。

圏央道の4車線化工事の予定と進捗は

A 令和4年度内の完成を目指す

樋口 智洋 議員

久喜みらいの会



4日目

Q 圏央道（首都圏中央連絡自動車道）の4車線化工事の予定と進捗について伺う。

①久喜白岡ジャンクションから幸手インターチェンジ8.5キロの区間の工事の進捗と遮音壁の設置予定について伺う。



金属製遮音板
(路面からの高さ2mの場合)

②久喜白岡ジャンクションから幸手インターチェンジ間、全てに遮音壁がつくのか。

A ①久喜白岡ジャンクションから幸手インターチェンジまでの8.5キロメートルの区間における工事の進捗について、施工者であるネクスコ東日本に確認したところ、既に橋桁の架設と床板の設置が完了しており、現在は壁高欄の設置工事を実施しているとのこと。今後は走行車線の切替えを行いながら、本線

の舗装工事や遮音壁の設置工事を実施し、令和4年度内の完成を目指すとのこと。

②久喜市内の区間につきましては、遮音壁は全区間において設置されると聞いている。ただ、高さに違いがあり、最大の高さの箇所では5メートル、最小の高さの箇所では2メートルになると聞いている。

市道久喜7号線について伺う

Q 今後の整備予定について伺う。

A 今年度沙汰踏切の北側の2件の用地買収を行ったところの前面の部分について工事に着手する予定である。その後順調に進めば、踏切の交差点部分の改良、それから北側の工事、南側の工事と進めていく予定である。



久喜7号線（沙汰踏切付近）

高齢者のみの世帯の見守り体制を強化すべき

A 他自治体を参考に今後検討していきたい

宮崎 亜希 議員

新しい風くき



4日目

Q 高齢者は、低栄養や脱水また転倒で介護のリスクが高まるため、見守り体制を強化すべき。他の自治体の事例を参考に、高齢者のみの世帯へ見守りの為の訪問ができないか。



A 久喜市の状況に見合うよう、他の自治体の実施スタイルを調査研究し、参考になる部分を生かせるか今後検討していきたい。

Q 対象が約2万世帯の緊急時通報システムと配食サービスの利用件数が少ないのでは。

A ご自身の生活スタイルに合った見守りサービスがご利用いただけるよう、今後も環境整備に取り組んでまいります。

Q 地域包括支援センターは“介護認定が必要ではない方も気軽に相談できる”というこ

とが、市民にほとんど認知されていない。

A 認識されるよう、高齢者目線になって周知の仕方を改めてまいります。

Q 65歳以上の市民に、高齢者に向けた相談窓口一覧の案内用紙を郵送や手渡しで直接届けられないか。

A 市民の方に届けられるよう、手法については前向きに検討していきたい。

Q 市長が『誰ひとり取り残さない』という目標を掲げている。対象者全員に見守りサービスに係る情報の周知を図るべき。

A 例えば民生委員さんを経由する等、案内できる方法を検討してみたい。

Q インターネットを使うことが困難な高齢者も多数いる。「広報くき」で高齢者専用ページを作成することは可能か。

A “ここを見れば高齢者に関する情報が分かる”というような紙面作りという部分に関しては、実施の方向で協議したい。

菖蒲中学校へバス通学する生徒に 駐輪場設備の設置を

榎本 英明 議員

久喜みらいの会

4
日
目

Q 駐輪場の屋根・防犯灯・防犯対策カメラ等の設置はどのようにお考えか伺う。

A バス停は、生徒の待機場所やバスの停車スペースを考慮し、5か所を設定。新校設立準備委員会ではバス停への移動は徒歩を想定していた。その後、保護者から駐輪場設置の要望があり、バス停付近の施設管理者・土地所有者に事情説明をし、ご了承を頂き設置。また、バス停については、卒入学に伴い、毎年度見直しを行うとしており、位置を変更する可能性があることから屋根などの設置は考えていない。



駐輪場

Q 屋根等の設置の声は出なかったか。

A 自転車置場を作りたいとの要望でしたので屋根など固定するものをつける前提で地権者の方々にお話しをしていない。

Q 地権者が設置容認した場合には如何か。

A バス停は毎年見直しを前提としており、例えば屋根を設置すると雨風で倒壊する可能性もあるため安全対策を考慮し頑丈な建物となります。しかし、そこが恒久的なバス停になることも無いため、教育委員会では設置は考えていないところです。

Q 非常によく考えた5か所のバス停なので移動をせずにこのバス停の設備を充実させた方が安全安心になると思うが如何か。

A 現状としては、固定物を用意する考えはない。しかし、毎年のバス停見直しにより箇所数を増やす可能性はあります。そうなれば、ご自宅からバス停までの距離が近くなり、安全安心の観点から今後課題として考慮していく。

栗橋地区の水害時指定避難所及び 避難体制等の整備を

奈良 政宏 議員

久喜みらいの会

4
日
目

Q 栗橋地区の人口と指定避難所の収容人数で足りているのか伺う。

A 令和4年度6月1日現在栗橋地区の人口27124人。避難所の収容人数2500人。単純な計算で仮の数値になりますが、その差約24000人分が収容出来ないとなる。避難所以外で自主避難をして頂くという事が大前提になるかと思えます。その為に市としては、洪水避難決断ブックにおいて、水害から命を守るために周知啓発している。市民の皆様には自ら安全な場所を確保し、分散避難、広域避難等、状況に応じた安全な避難方法を検討



久喜市洪水避難決断ブック

して頂きたいと考えている。

Q 高齢者等、移動弱者に対するの対応は。

A 久喜市災害時要援護支援プランに基づき自力で避難が困難な人への避難支援対策について、定めています。平時からの要援護者の見守りを通じた共助の体制作りが重要。その為、要援護者見守り支援台帳を整備し、台帳に登録された全ての人について、個別支援プランを作成している。尚、支援プランには、希望する支援内容、避難場所、同意を頂いた支援者等の情報が記載されている。

Q 今後、避難所を増やす予定は。

A 現時点、避難所を単独で整備するのは考えていないが防災機能を備えたという所では今後、検討していく。

Q バスでの広域避難について考えを伺う。

A 警戒レベル3※にこだわらず、河川の水位、雨の降り方等総合的に判断し、早い段階で発令する、手配しようと考えている。

子ども医療費を18歳まで引き上げの実施は？

A 2023年4月1日の開始を目指し準備を進める

川辺 美信 議員

市民の政治を進める会



4
日
目

Q 子ども医療費無償化の対象年齢を18歳まで引き上げるべきと、2月議会の代表質問で求めたが、市長は「検討する」との答弁すらなかった。しかし、市長選の公約で突如として18歳までの引き上げを掲げたが、いつの段階で引き上げを決断したのか。

A 2月定例会が終了してから、4月の選挙に向けた政策の一つ一つ構築する、その一つの流れだったのではないかと記憶している。

Q 代表質問の答弁と公約に齟齬*があるが、市民への説明はどのように果たすのか。

A 保護者の経済的負担を軽減し、子どもの健康保持と福祉の向上を図るため引き上げを決断した。市民の皆さんには、機会を捉えてお知らせをしたいと考えている。

公共施設個別施設計画は一旦白紙撤回すべき

Q 新総合複合施設整備の取り止めで、第二庁舎と総合支所機能はどのような方向性で見直す考えなのか。

A 第二庁舎と総合支所に分散している本庁機能は、集約する施設整備で検討していく。

Q 総合支所機能は維持すべきと考えるが。

A 行政窓口サービスを基本に、行政のデジタル化、オンラインの推進を見据え検討する。

Q 新たな本庁舎構想において、保健センターを集約した施設整備の検討とあるが、見直しとされた保健センターをなぜ加えるのか。

A 4つの保健センターで対応の差、業務量の偏在があり職員一同での体制を取りたい。

その他の質問

◇宮代和戸横町産業団地に建設される大型物流基地の搬送ルート対策は◇都市計画道路杉戸久喜線の早期完成と市道久喜211号線の抜け道対策の強化を



建物は残るが無人となる各地区保健センター

がん患者に医療用ウィッグ助成制度を

A しかるべきタイミングで判断したい

猪股 和雄 議員

市民の政治を進める会



4
日
目

Q がん患者が治療しながら地域で生活していくために、医療用ウィッグの助成制度を。

A がん患者の社会参加を促進する施策の一つとして、調査研究していく。

Q そうした施策が必要かつ有効であることは明らかであるのに、なぜ実施できないのか。

A 他市の調査と、市民の声を聞いていく。

Q 市長が判断するべきだが、いかがか。

A 自身は必要性を感じているので、しかるべきタイミングで判断していきたい。

パートナーシップ宣誓制度の発展を

Q ①性的マイノリティの方々の方々のパートナーシップ制度をファミリーシップ制度に拡大すべき。②越谷、吉川、宮代など近隣で制度をスタートした市町との連携制度を求める。

A ①現行の宣誓制度の検証と、他市との情報共有、当事者の意見も聞きながらファミリーシップ制度について判断していく。②自治体間連携を他市に働きかけていく。

受動喫煙をなくすために

Q ①久喜駅西口喫煙所は移設しても歩行者への受動喫煙がなくなるので、廃止を。

②路上喫煙者に、条例10条の罰則を適用すべき。③久喜駅周辺の喫煙禁止区域の拡大を。

A ①西口喫煙所はトイレ脇に移設したい。

②路上喫煙者には指導を行っており過料は徴収していない。

③路上喫煙の状況を判断した上で、区域の拡大の必要性を判断していく。

その他の質問

◇トイレトレーラーの導入◇公共施設の男性用トイレにサニタリーボックスの設置を◇市役所本庁舎の増築と複合施設の建設の計画◇鷲宮地区で私有地を借地で市道にしているが、経緯を問う



久喜駅西口喫煙所（右奥）を左のトイレ横に移設する計画

久喜市議会 会派紹介

会派とは理念や政策をともにする議員の団体です。近い考えや意見を持った議員が議会内での活動をともにするた
め会派をつくり議会活動をしています。
久喜市議会には現在6つの会派が結成されています。
会派ごとに紹介します。(○印は会派代表)

久喜みらいの会

◆未来へ向かう久喜市の持続可能な発展に、オール久喜のメンバーで、地域も課題も広く深く取り組みます。

(前列左から) 大谷 和子、
盛永 圭子、柿沼 繁男、
○上條 哲弘、新井 兼

(後列左から) 榎本 英明、川内 鴻輝、奈良 政宏、瀬川 泰祐、樋口 智洋



公明党久喜市議団

◆私たちは固い団結のもと「大衆とともに」の精神で一人の声・小さな声を大切にす
る市政を目指して参ります。

(左から) 大橋 きよみ、丹野 郁夫、○斉藤 広子、山田 正義、岡崎 克巳



新しい風くき

◆お預かりした議席に「責任」と「誇り」を持ち、時代の変化に対応した「新しい風」を市議会に吹かせます。

(左から) 瀬田 博文、貴志 信智、
○春山 千明、宮崎 亜希



日本共産党久喜市議団

◆私たちは、議案に対し「市民の利益につながるか」を賛否基準にしています。予算修正提案もしています。

(左から) 石田 利春、渡辺 昌代、○杉野 修



あさかぜ

◆私たちは、日々の暮らしやすさを皆さんと共に考え、皆さんに寄り添いながら、美しいまちづくりを推進します。



(左)
○園部 茂雄
(右)
成田 ルミ子

市民の政治を進める会

◆議案の賛否は是々非々で会派拘束しません。市民感覚に根ざして政策を提起し、議員個人の責任で行動します。



(左)
川辺 美信
(右)
○猪股 和雄

会派に属さない議員



田村 栄子

委員会で 所管事務調査 を行いました

福祉健康常任委員会

6月29日、3カ所の現地視察を行いました。「しずか学童クラブ」では、保育室の改修工事箇所・内容を確認。改修工事の扉口設置後、室内温度の検証が必要との意見が出されました。



「しずか学童クラブ」

令和3年度に増改築工事をした、障がい者施設「くりの木」は、施設が利用しやすく、事故防止の配慮がされていることを確認。



「くりの木」

JR栗橋駅前に開設された「子育て案内所・えんむすび」は、今後子育て家庭の身近な存在となるよう、委員会としても注視して参ります。



「子育て案内所・えんむすび」の前で

教育環境常任委員会

7月1日、①学校給食センターへの市内産農産物の納入

状況②桜田小学校における修繕箇所、で所管事務調査が行われました。①では「野菜の受け入れ基準（規格）が当初厳しかったが、今は割と柔軟に受けてもらっている。」また、「葉物、根菜類によって納品の時間設定が異なり、作業効率が悪くなる。」や「地産地消というが茄子などは5アール以上作付けしないと給食には出せない。」「急速冷凍機が使われていない。」との指摘もあった。



桜田小で雨漏り箇所を確認

編集しています!

広報委員会

議会だよりは新聞でも雑誌でもない広報紙です。久喜市の皆さんを読者対象として発行される、地域内コミュニケーションを図る手段のひとつ。広く知らせ、その理解と協力を求める紙ベースの手段として「親しみやすく、分かりやすく、見やすく」を心掛け、委員が編集しています。



▲委員長グループ

編集会議を行い、2グループに分れ分担して編集します。



副委員長グループ▶



割付や執筆（討論・一般質問は除く）は委員が行います。

今回から代表質問にQRコードを掲載し、一般質問のリード部分にもQRコードを載せ録画の視聴につなげる工夫をしました。頁番号のデザインや使う色の変更など新たな試みにも挑戦しています。今後は使用する顔写真のクオリティーを上げる研究も行っています。



くま市議会だよりは、「久喜市音訳の会コスモスライブラリー」のご協力により、音訳版CDを発行しています。

ひまわり保育園の特色

表紙の題字はひまわり保育園の皆さんにご協力いただきました。

食育に力を入れています！



給食で使うトウモロコシや、グリーンピースの皮むきのようすです。

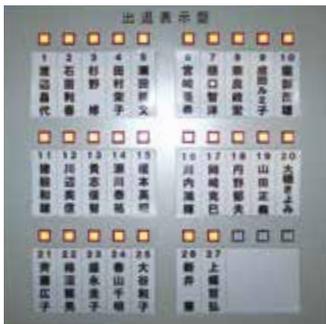
いただいた題字案のぜんぶです！

市議会フロア探訪 vol.1

市議会フロア（本庁舎5階）を探訪し、その様子を紹介していきます！



ギ飼い猫
(名前はまだない)



出退表示盤

議員が登庁すると、ボタンを押します。どの議員が来ているか一目でわかります。

議員ボックス ▶
議員一人ひとりのボックスがあり、議員への各種お知らせや郵便物もこちらに届きます。



議会を傍聴しませんか？

9月定例会議は、

8月31日 本会議（初日）

9月6・7・9・12日 一般質問

14日 議案質疑・委員会

15・20・21・22日 常任委員会

30日 委員会・本会議（最終日）(予定)

議会はインターネットでも!

本会議・一般質問等はインターネットで、ライブ中継と録画がご覧いただけます。



URL
https://smart.discussvision.net/smart/tenant/kuki/WebView/rd/council_1.html

編集後記

改選後に、新たな広報委員会として初の議会だよりの発行となります。委員の半数が初めて議会だよりに携わる新人で構成された委員会はフレッシュな意見が飛び交います。そこに経験豊かな委員の意見が組み合わさり、バランスのよい委員会になっていると思っています。委員一丸となって皆さんに手にとってもらえる議会だよりを作ってまいります。（大谷）

私たちが取材・編集しています（広報委員会）



- 奈良 政宏
- ◎ 宮崎 亜希
- ◎ 園部 茂雄
- 川辺 美信
- ◎ 大谷 和子
- ◎ 柿沼 繁男
- ◎ 丹野 郁夫
- ◎ 杉野 修
- ◎ 田村 栄子
- ◎ 樋口 智洋
- ◎ 山田 正義